

KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2011~2012

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F
 例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211
 例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00
 会長：田中 薫
 幹事：鈴木 良一



R.I. 会長
Kalyan
Banerjee

2011~2012年度
国際ローターテーマ



『ここの中を見つめよう
博愛を広げるために』

クラブ年度テーマ

『ローターの原点にたちかえり、思いやりの気持ちを持とう』

点鐘・開会宣言・歌唱

田中 薫会長 「四つのテスト」

お客様

史 潤子様(米山記念奨学生)

祝慶事

会員誕生日

鈴木良一幹事 1/2 杉崎晴男会員 1/21
 田名綱成彰会員 1/24 菊池幸治会員 1/27
 細谷和彦会員 1/31

米山功労者

米山功労者第3回表彰 細谷やよい様(感謝状)

報告

会長報告

*2010-11年度 東日本大震災被災地への義援金による「ローター希望の風奨学金」プログラム発足・開始の報告が届いております。義援金総額は442,479,051円

対象：保護者が東日本大震災により死亡、行方不明の高等学校、高等専門学校、高等専修学校高等課程、専修学校専門課程、大学、短大在学学生

奨学金：専門学生50,000円(最長36ヵ月)大学生50,000円(短大24ヵ月、大学48ヵ月)
 奨学金は貸付けではなく給付

給付人数：2011年度は30名 2012年度は50名を予定

*2011学年度 期間終了 米山奨学生 修了式・歓送会開催の案内が届いております。

日時：2月26日(日)17:00-20:00 場所：ホテルキャロットパシフィック

*「ローターカード」で東日本の復興を！「ローターカード」利用拡大体制作りのためクラブ「ローターカード」担当責任者報告の依頼が届いております。

*1月20日(金)に高津警察署武道館に出席しました。

近隣クラブ 例会変更のお知らせ

*川崎稲生RC:1月27日(金)18:30~移動例会 稲田堤 絵

*川崎中央RC:1月30日(月)18:30~夜間例会に変更

*川崎南RC:1月31日(日)18:30~横浜ダイヤルクラブ

*川崎麻生RC:2月3日(金)休会 2月18日(土)17:00~

創立20周年記念式典 ホテルリノ新百合丘

*川崎幸RC:2月3日(金)を8日(水)18:00~に変更

3RC合同例会「煌蘭」

*新川崎RC:2月8日(水)18:00~3RC合同例会

諸事お知らせ

*次週2月2日(木)は防災教室(川崎市立久地小学校)です。会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。

委員会報告

*雑誌広報委員会 森山圭介委員長

本日Rの友が配布されたと思います。去年の東日本大震災後の復旧の話があったのでピックアップしました。前岩手県知事・元総務大臣の増田寛也氏の文章ですが、震災後について国の動きや公的機関の反省すべき点を書いてあったので説明させて頂きます。他にもローターの多岐にわたる活動が載っています。

*職業奉仕委員会 細谷和彦委員長

来週、新世代奉仕委員会・職業奉仕委員会・社会奉仕委員会共催で防災教室を久地小学校で行います。9:15に集合ですが、それ以前に田中会長が国道409号線(府中街道)で待っているの、是非皆様の出席をお願いします

*国際奉仕委員会 石川演慶委員長

FAXでご案内したように、タイの国際大会を1月末で締め切らせて頂きます。日本から近いアジア圏ですので日本人ローター向けに催物も色々企画されているようです。行って良かったと思える旅行にしたいと思えます。

第26回 例会記録

1月は「ローター理解推進月間」です。

通算：第1268号

例会日：平成24年1月26日

発行日：平成24年2月2日

今週のプログラム：「卓話 相馬 元会員」

次回のプログラム：「移動例会 防災教室」

ニコニコネーションメッセージ

田中 薫 相馬会員、卓話を宜しくお願ひします。

中田 俊彦 相馬会員、卓話を楽しみにしています。

三家 護 先週は産廃の講習会に出ましたので、欠席しました。申し訳ありませんでした。

杉崎晴男 相馬会員の卓話を楽しみにして参りました。

	件	合計	累計	目標額	達成率
ローター財団	10	10,000	280,000	336,000	83.33%
米山奨学会	9	9,000	284,000	560,000	50.71%
ニコニコBOX	14	14,000	488,000	1,000,000	48.80%
フレンドリーBOX	11	11,000	350,000	500,000	70.00%

	会員数	出席義務者	欠席数	出席率	MU	前々回修正
本日	27	25	11	56.00%		
前々回	27	25	4	1月12日分	2	92.00%

クラブ会報委員会

本藤光隆委員長 相馬 元副委員長

三富末雄委員 森山圭介委員

編集担当：森山圭介



会員卓話「省エネ対策とLED照明」

相馬 元 会員

省エネの基本は「消エ」

不要な電気はこまめに消しましょう。

東日本大震災後、電気の重要性や省エネの必要性が再認識

*家電製品の消費電力の大きさ

冷蔵庫(常時)150～600w	Aエアコン1200w
トースター(加熱時)1000w	コタツ600w
電子レンジ 1300w	Aエアコン(6畳)700w
電磁調理器(卓上)1200w	電気カーペット500～800w
食器洗い機1300w	加湿器300～500w
炊飯器(IHタイプ)700～1300w	加湿器300～500w
ホットプレート1300w	液晶テレビ(32型)150w
洗濯機500w	プラステレビ(32型)240w
洗濯機(乾燥機能)800～1000w	パソコン150～300w
掃除機1000w	ノート型PC50～150w
ウォシュレット(便座ヒーター)1000w	扇風機50w
ドライヤー800～1200w	

上記は一般的な目安です。製品の種類や大きさによって消費電力は大きく変わります。一般家庭の電力消費の内照明器具は15%程度。産業界では1973年以降ほぼ横ばい(0.9倍)既に高い省エネ技術(景気低迷も一因)民生部門(一般家庭やオフィス)では増加の一途を辿っている。(2.5倍)

*東京電力管内における最大電力量

震災前 = 6,000万kw前後(夏季が最大)
 過去最大 = 平成13年に6,430万kwを記録。
 (その時の東京最高気温38度)
 気温が1度UPすると約170万kw増加
 平成23年夏 = 4,966万kw 産業界の省エネ 休日変更
 平成24年1月20日 = 4980kw

東京電力発電量

震災直後：3,100万kwまで落ち込む
 現在 = 約5,300万kw(2012年夏までに5,700万kw程度まで回復予定)原子力発電所が崩

震災前の発電種別内訳

原子力27% 原子力1基100万kw以上(柏崎刈場7号機)
 石油石炭19% 天然ガス40% 水力14%
 水力発電では余剰電力で揚水している。
 発電容量は、気候等を観測・予測し出力コントロールしている。(原子力は電氣的にコントロールしやすかった。)
 火力は、原油燃料費の増加 = 電気料金値上げにつながる。CO2が多く出る。

*LEDとは Light Emitting Diode 発光ダイオードの略。p型半導体とn型半導体の組み合わせで、電気を通すと光のエネルギーが発生する白熱灯のように熱エネルギーを介しない為、効率が少ない。

*LEDの歴史・LED素子の発見、1907年付録、炭化ケイ素に

針を建てて電流を流すと発光する現象が観察された(ただし発光原理はわからず、かすかな赤外光のみ)
 ・1962年GE(ゼネラルエレクトロニクス)で人間の目で認知できる赤色LEDの開発に成功
 ・1970年代に入りLED光源を用いる機器や装置が使用される。(屋内専用)家電製品のパソコン、電子部品のインジケータ電卓やデジタル時計の7セグメントディスプレイ
 ・1980年代後半に高効率で発光する赤色LED素子の開発。(屋外でも使用可能な明るさ)
 ・1990年代に高効率で発光するオレンジ色、黄緑色のLED素子の開発(自動車のブレーキランプ・方向指示器・道路標識・電光表示器など)
 ・1993年世界に先駆け、日本の日亜化学工業の中村氏によって青色LEDの開発に成功(青色LEDの裁判で有名)(光の3原色そろそろ)
 さらに蛍光体との組み合わせで、白色光を発光させるLEDチップが開発この白色LEDが発売された事をきっかけに多様な製品が市場に出回る。
 そして白色LEDの発光効率も10lm/w(40w電球は11～13lm/w程度)を越えるようになり、ようやくLED照明への検討が始まった。

*LED電球の特徴

小電力(電球の1/8の電力)
 長寿命(一般電球2,000時間 LED4万時間)
 紫外線を殆ど含まない。(虫よけ)
 点滅による寿命劣化がない。
 点灯後すぐ100%の明るさ(電球型蛍光灯は明るくなるのに時間がかかる)
 低温場所でも明るさが変わらない。

*LEDの寿命は、電源制御回路や蛍光体の劣化による。定格寿命は全光速(明るさ)が初期の70%になる時間(平均値)

*問題点

コストが高い
 (LEDはLEDチップ・電源制御・熱対策・各種特許)
 温度上昇に弱い(温度上昇により効率が低下する)
 重量がある(既存照明器具のソケットが破損)

